

産業能率大学 経営学部

アメリカの文化と言語Ⅱ	履修年次	2
	単位	2
大瀧 恵、Yih Y. Pan (イー イー パン)	配当期	後
	授業方法	演習/ 対面型

授業の内容

【授業の概要】

授業は次のステップで展開する。

- ①テキストを使いながらアメリカでの暮らし・習慣について知る。
- ②ダイアログを通してアメリカの暮らし・習慣に関する考察を深める。
- ③ダイアログを通してネイティブが会話で用いる英語での表現方法を理解する。
- ④各回のテーマに沿って Web ページなどを活用し、グループやペアで調査・発表・ロールプレイングを行う。
- ⑤英語で発話をする際に気をつけるべき文法事項を確認する。



授業中は日本語または英語で説明を受け理解を深める時間、英語を使って調査する時間、英語で発話する時間を明確に分けて活動する。英語で発話する時間は、シンプルな英語でもよいので、1文でも多く英語を紡ぎ出そうと心がけること。日本にいながらアメリカでの暮らしや習慣を疑似体験し、グローバルコミュニケーションに役立てていく。アメリカの文化と言語Ⅰとは授業の各回のテーマは異なるが、授業の進め方は同じである。アメリカの文化や暮らしに興味がある、または海外語学研修などのアメリカでの学びに興味がある学生やアメリカの文化と言語Ⅰを履修していない学生も歓迎する。

この科目の到達目標

- ①授業の出席率、②授業外学習の提出率、③課題の提出率、④2回の小テストの合計得点

S評価 次のすべてを満たす場合

- ①100%、②100%、③100%、④80点以上。これに加え、授業への主体的な参画していること、課題の完成度が高いこと

A評価 次のすべてを満たす場合

- ①12回(85%)以上、②80%以上、③100%、④60点以上。これに加え、課題の完成度が標準以上と評価できること

B評価 次のすべてを満たす場合

- ①10回(70%)以上、②60%以上、③50%以上、④40点以上。

F評価 次のいずれかに当てはまる場合

- ①5回以上の授業欠席、②60%未満、③0%かつ⑤が40点未満

※小テスト2回の実施と、第9週と第14週に Research project のまとめを課題として提出する。

成績評価の方法

Sheila MacKechnie and Jane Airey O'Connor, ENGLISH THE AMERICAN WAY: Research & Education Association, 2019

週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション 自己紹介 アメリカでの買い物	8	アメリカの首都を知る
2	アメリカでの買い物 スーパーマーケットやドラッグストア	9	アメリカでのボランティア
3	アメリカでの緊急の通報	10	アメリカ国民の義務
4	体調不良時に症状を伝える	11	アメリカの高校生にとってのプロム アメリカの大学生活 小テスト②への準備
5	アメリカの健康保険と薬の処方	12	小テスト② アメリカの大学での学び
6	小テスト① アメリカの郵便 ハガキ・郵便を出す時の基礎知識	13	アメリカの大学生生活寮生活・off campus
7	アメリカでエンタテインメントを楽しむ	14	アメリカでの就職活動